

学年:	1年生	Stage:	Stage II	コード:	L1404	単位:	2.7
モジュール名	形態学概論			科目担当責任者	河田 亮		
モジュール名(英字)	Introduction to Medical Morphology			コース名	LOM 生命科学口腔病態系		
一般目標 (GIO)	形態学は医学・歯学における基礎ならびに臨床のすべてにおける基礎となる科目である。口腔領域は身体を構成する器官の一部であるため、全身の構造と機能を理解することは口腔領域の構造と機能を理解するために必須である。また、全身疾患を有する患者の状態を理解するためにも全身の正常な構造と機能を理解しておく必要がある。全身の構造は機能的には骨、血管、神経といった器官系という単位に区分されるため、器官系ごとに学ぶことで人体の構造の概要を理解する。						
ユニット:一般目標	1. 形態学総論 人体を構成する4つの組織(上皮組織・支持組織・筋組織、神経組織)の構造を理解する。 2. 形態学各論 人体を構成する器官系(運動器系・脈管系・神経系・消化器系・呼吸器系・泌尿器系・生殖器系・内分泌系・感覚器系)の構造を理解する。						

教育目標

ディプロマポリシー	DP1-1/1-2/1-3	DP2-1/2-2/2-3	DP3-1/3-2/3-3	カリキュラムポリシー-CP	CP2,CP3
	a / - / -	a / a / c	a / - / -		
a.学習成果を上げるために特に強く履修することが求められる科目 b.学習成果を上げるために強く履修することが求められる科目 c.学習成果を上げるために履修する科目					
教科書等 記号 / 書名 / 著書など / 発行所・HPアドレスなど					
教 1/ ぜんぶわかる人体解剖図/ 坂井建雄・他/ 成美堂出版					

評価方法

出 欠 席	やむを得ず講義を欠席した場合は、オンデマンドを活用し自己学習を行うこと。						
モジュール試験(%)	70	客観式試験(多肢選択式問題)で行う。					
アクティビティ(%)	30	提出期限までに課題を提出しない場合は、原則としてアクティビティ評価は「0点」とする。 課題内容と提出期限は講義中に担当教員が提示する。					
	アクティビティ詳細 (%)	事前試験	実技評価	レポート	口頭試問	態度評価	その他
再試験の評価方法	オンデマンドなどを活用し自己学習を行い、該当試験の結果のみで評価する。講義内容などに質問がある場合には担当教員にメール(オフィスアワー参照)すること。						
フィードバックについて	モジュール試験後に、フィードバック講義を実施します。						
アクティブラーニング							

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_001_6/1_3限	2026/06/01	3		講義	31番教室	60
ユニット	形態学総論					
サブユニット	組織学					
授業目標	1)上皮組織の形態、機能及び分布を説明できる。 2)腺の構造と分布及び分泌機構を説明できる。 3)結合組織の分類と構成する細胞と細胞間質を説明できる。 4)骨と軟骨の組織構造と構成する細胞を説明できる。					
キーワード	単層上皮、重層上皮、多列上皮、移行上皮、外分泌腺、内分泌腺、漏出分泌、離出分泌、全分泌、線維性結合組織、脂肪組織、骨組織、硝子軟骨、線維軟骨、弾性軟骨					
担当	河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-1-1,A-3-1-1-2,A-3-1-1-3,A-3-1-2-1,A-3-1-2-2,A-3-1-2-3,A-3-1-2-4,A-3-1-2-5,A-3-1-10-1,A-3-1-10-2,A-3-1-10-3,A-3-1-11-1					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,総論Ⅱ-1-ア-a,総論Ⅱ-1-ア-b,総論Ⅱ-1-イ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_002_6/5_3限	2026/06/05	3		講義	31番教室	60
ユニット	形態学総論					
サブユニット	組織学					
授業目標	1)筋組織の分類と分布を説明できる。 2)ニューロンとグリアの構造と機能を説明できる。					
キーワード	横紋筋、骨格筋、心筋、平滑筋、神経細胞、支持細胞、星状膠細胞、希突起膠細胞、小膠細胞、シュワン細胞					
担当	河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-3-1,A-3-1-3-2,A-3-1-5-1,A-3-1-5-2,A-3-1-5-3,A-3-1-5-4,A-3-1-5-6					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,総論Ⅱ-1-ク-d,総論Ⅱ-1-イ-b,総論Ⅱ-1-ク-a,総論Ⅱ-1-ク-b,総論Ⅱ-1-ク-c,総論Ⅱ-1-ク-e					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_003_6/5_4限	2026/06/05	4		講義	31番教室	60
ユニット	形態学総論					
サブユニット	組織学					
授業目標	1)血液の構成要素と役割を説明できる。 2)血球の種類と構造を説明できる。					
キーワード	赤血球、好中球、好酸球、好塩基球、分葉核					
担当	河田 亮					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-4-5					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d,総論Ⅱ-1-カ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_004_6/8_3限	2026/06/08	3		講義	31番教室	60
ユニット	形態学総論					
サブユニット	組織学					
授業目標	1)血球の種類と構造を説明できる。					
キーワード	単球、リンパ球、血小板					

担 当	河田 亮
学修範囲(事前事後学修)	配布資料 教1 該当範囲
コアカリ(令和4年)	A-3-1-4-5
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-d.総論Ⅱ-1-カ-a

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_005.6/12_3限	2026/06/12	3		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	運動器系					
授 業 目 標	1)頭部の骨格の構造と機能を説明できる。					
キーワード	脳頭蓋、顔面頭蓋、内頭蓋底、外頭蓋底、頭蓋冠					
担 当	小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-1					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e.総論Ⅱ-1-イ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_006.6/12_4限	2026/06/12	4		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	運動器系					
授 業 目 標	1)頭部の筋の構造と機能を説明できる。					
キーワード	咀嚼筋、表情筋、顎関節					
担 当	小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-3-3					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e.総論Ⅱ-1-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_007.6/15_3限	2026/06/15	3		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	運動器系					
授 業 目 標	1)体幹部の骨格の構造と機能を説明できる。					
キーワード	脊柱、椎骨、肋骨、胸骨					
担 当	小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-1					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e.総論Ⅱ-1-イ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_008.6/19_3限	2026/06/19	3		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	運動器系					
授 業 目 標	1)体幹部の筋の構造と機能を説明できる。					
キーワード	浅胸筋、深胸筋、横隔膜、側腹筋、前腹筋、浅背筋、深背筋					
担 当	小口 岳史					

学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲
コアカリ(令和4年)	A-3-1-3-3
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e.総論Ⅱ-1-イ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_009.6/19_4限	2026/06/19	4		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	運動器系					
授業目標	1)上肢の骨格の構造と機能を説明できる。					
キーワード	上肢帯骨、上腕骨、前腕骨、手骨					
担当	小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-1					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e.総論Ⅱ-1-イ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_010.6/22_3限	2026/06/22	3		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	運動器系					
授業目標	1)上肢の筋の構造と機能を説明できる。					
キーワード	上肢帯筋、上腕筋、前腕筋					
担当	小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-3-3					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e.総論Ⅱ-1-イ-b					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_011.6/26_3限	2026/06/26	3		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	運動器系					
授業目標	1)下肢の骨格の構造と機能を説明できる。					
キーワード	寛骨、骨盤、大腿骨、下腿骨、足骨					
担当	小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-2-1					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e.総論Ⅱ-1-イ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_012.6/26_4限	2026/06/26	4		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	運動器系					
授業目標	1)下肢の筋の構造と機能を説明できる。					
キーワード	下肢帯筋、大腿筋、下腿筋					
担当	小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲					

コアカリ(令和4年)	A-3-1-3-3
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-1-イ-b

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_013.6/29_3限	2026/06/29	3		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	脈管系					
授業目標	1)心臓の構造と機能を説明できる。					
キーワード	心筋、右心房、右心室、左心房、左心室、冠状動脈、房室弁、動脈弁、心膜、心臓腔、					
担当	小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-4-1					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-1-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_014.7/3_3限	2026/07/03	3		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	脈管系					
授業目標	1)動脈の構造と機能を説明できる。					
キーワード	大動脈、総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈、鎖骨下動脈、総腸骨動脈					
担当	小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-4-2,A-3-1-4-3					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-1-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_015.7/3_4限	2026/07/03	4		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	脈管系					
授業目標	1)静脈の構造と機能を説明できる。					
キーワード	上大静脈、下大静脈、腕頭静脈、内頸静脈、門脈、奇静脈					
担当	小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-4-2,A-3-1-4-3					
国試出題基準(令和5年)	必修4-ア-e,総論Ⅱ-1-ウ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_016.7/6_3限	2026/07/06	3		講義	31番教室	60
ユニット	形態学各論					
サブユニット	脈管系					
授業目標	1)リンパ系の構造と機能を説明できる。					
キーワード	リンパ節、リンパ管、胸管、脾臓、胸腺					
担当	小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	教1 該当範囲					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-4-6					

国試出題基準(令和5年)	必修4-7-e,総論Ⅱ-1-ウ-a
--------------	-------------------

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_017_7/10_3限	2026/07/10	3		実習	基礎実習室1	60
ユニット	形態学総論					
サブユニット	組織学					
授業目標	1)血液塗抹標本の作製方法を説明できる。2)血球の種類と構造を説明できる。					
キーワード	血液塗抹標本、ギムザ染色、赤血球、好中球、好酸球、好塩基球、分葉核、単球、リンパ球、血小板					
担当	河田 亮,飯村 彰,小口 岳史,東一善					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-4-5					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-d,総論Ⅱ-1-カ-a					

授業コード	授業日	時限	班	学修方法	場所	自学自修時間(分)
L1404_018_7/10_4限	2026/07/10	4		実習	基礎実習室1	60
ユニット	形態学総論					
サブユニット	組織学					
授業目標	1)血液塗抹標本の作製方法を説明できる。2)血球の種類と構造を説明できる。					
キーワード	血液塗抹標本、ギムザ染色、赤血球、好中球、好酸球、好塩基球、分葉核、単球、リンパ球、血小板					
担当	河田 亮,飯村 彰,小口 岳史					
学修範囲(事前事後学修)	配布資料					
コアカリ(令和4年)	A-3-1-4-5					
国試出題基準(令和5年)	必修4-7-d,総論Ⅱ-1-カ-a					